

蕨 広報WARABI 3

2026/令和8年
わらび・909

- 令和8年3月1日発行／発行所・蕨市役所
- 2月1日現在人口：77,216人 前月比 -73人
世帯数：42,949 人口密度：15,110人/km²
- 蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- 蕨市SDGsパートナー制度…… 2
- わらび市政スポット……… 4



音や気配を頼りに相手をたたけ

蕨市青少年相談員が企画するジュニアリーダーズスクールでの「気配切り遊び」のひとつ。異なる学校・学年の友達と交流を深めました。



蕨市SDGsパートナー制度 認定事業者が決定しました

今年度から蕨市SDGsパートナー制度が始まり、9つの事業者等が認定されました。ここでは、制度の概要と認定事業者等を紹介します。

「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現には、貧困の解消や教育の保障、気候変動への対応など、世界が抱える重要な課題があります。その解決に向け、平成27年の国連サミットで「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択されました。市では、まちづくり全体を通じて、その実現を目指して取組を行っています(詳細下枠)。

今年度から、市とともにSDGsの取組を推進する事業者等を蕨市SDGsパートナーとして認定し、その取組を周知する「蕨市SDGsパートナー制度」が始まりました。これに賛同し、それぞれの分野でSDGsの理念に基づいて活動してきた市内9つの事業者等(詳細左枠)が認定され、1月27日に認定証楯交付式が行われました。

市は今後、パートナーの輪を広げるとともに、認定事業者等と協力し、持続可能な社会の実現を目指していきます。

問い合わせ 政策課 (☎ 433・7698)

市のSDGsの身近な取組例

蕨市SDGs提案制度



町会や市民活動団体などと市が協働で、SDGsに掲げる社会的課題や地域の課題を解決していこうとする制度(写真は昨年6月開催のモリングを育てる講座)。

シェアサイクルの推進



民間事業者と連携協定を締結し、便利で環境に優しい新たな交通システムとして、市内に47か所のシェアサイクルポートを設置。ポート密度は県内1位です。



パルシステム埼玉

主な取組
青果の寄贈やフードドライブ、フードロス削減など。



理事長
にしうち りょうこ
西内 良子 さん

コメント
食を通じた地域貢献や、人や環境に配慮した持続可能な取組を地域と協力して進めています。



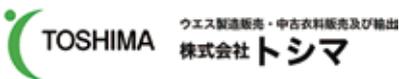
高砂建設

主な取組
地域林業と連携した持続可能な森林資源の循環など。



代表取締役
かざま けん
風間 健 さん

コメント
建材として使う西川材の木を「切ったら植える」サイクルを長年続け、森を育てながら住宅を建てています。



ウエス製造販売・中古衣料販売及び輸出
株式会社 トシマ

主な取組
古着のリサイクルや、環境に配慮した設備導入など。



代表取締役
うえだ てつや
上田 哲也 さん

コメント
捨てられる服にもう一度命を吹き込む気持ちで、古着の輸出と汚れを拭き取るウエスの製造をしています。



株式会社あぶらび

主な取組
余剰食材の活用や市内農家と連携した商品開発など。



代表取締役
たぐち ともあき
田口 智章 さん

コメント
給食調理で使わない果皮を活用したビールや、市内農家のゆずを使ったお菓子等を開発・販売しています。



気 小田島米店

主な取組
子ども食堂への米の無償提供や紙製米袋の推進など。



代表取締役
おだしま あいこ
小田嶋 愛子 さん

コメント
未来を担う子どもたちみんなに、おいしいごはんをお腹いっぱい食べてもらいたいと思活動しています。



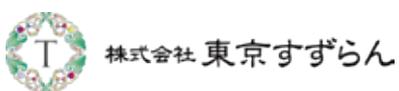
社会福祉法人
蕨市社会福祉協議会

主な取組
障害者の地域活動支援や食品廃棄物削減の取組など。



主任生活支援員
おの ゆきみ
小野 千美 さん

コメント
一人ひとりが地域の中で役割を持ち活躍し、自立した生活が送れるよう、さまざまな事業を行っています。



株式会社 東京すずらん

主な取組
おしぼりの洗濯に伴う排水や二酸化炭素の削減など。



代表取締役
いしかわ たかお
石川 啓夫 さん

コメント
長年取り組んできたエコなビジネスモデルが日本中に広がり、蕨の宝になるような会社を目指しています。



NPO法人子育てママ応援塾
ぽっこりへの

主な取組
子育て支援、子ども食堂やフードパントリーなど。



代表理事
うちうみ ちづこ
内海 千津子 さん

コメント
親子の居場所づくりを通じ、誰一人取り残さない笑顔で暮らしていける蕨の地域づくりに尽力しています。



ぱじゃますとらん弁当部

主な取組
フードロス削減、環境に優しい備品の使用など。



店長
おおいし ゆういち
大石 雄一 さん

コメント
お弁当の注文をいただいからの調理をモットーに、仕入れた食材を無駄なくお弁当に活用しています。

1

蕨駅西口再開発 公共公益施設の愛称募集



▶整備後のイメージ



今月の特集・わらび市政スポットでは、市が進めている取組の中から、2つの事業についてお伝えします。

愛称募集のご案内

- 期間 = 31日まで
- 対象 = どなたでも ※1人3点まで。
- 字数 = 8文字以内(漢字・ひらがな・カタカナ・アルファベット・数字。混在可)
- 賞金 = 30,000円 (中学生以下は図書カード)
- 発表 = 6月以降に受賞者へ通知
- 申し込み = 応募用紙を政策課へ提出
または右記二次元コードから



蕨 駅西口再開発事業により、来年の秋にオープン予定の公共公益施設。蕨駅と2階デッキで直結する再開発ビルの3階に、新たな図書館と行政センターが誕生します。そこで市は、新施設の愛称を募集します(詳細左囲み)。

この施設の基本コンセプトは、「豊かなときを創るほっとプレイス」。図書館には、カフェコーナーと一体の新聞・雑誌ラウンジや、WiFi環境のある閲覧スペース、静かに過ごせる読書室、親子で本に触れ合える児童書コーナー、

声

どんな愛称か楽しみ



柳瀬 久美子 さん
南町1丁目

仕事帰りに立ち寄れるのは便利ですし、子どもと新図書館に行くのも楽しみです。小さい子どもでも覚えられ、明るい名前になると良いですね。私も家族で考えて応募しようと思います。

中高生の読書・学習を支援するヤングアダルトコーナーなどが設置され、誰もがほっとできる空間を創ります。また、行政センターには、各種証明書の発行や住民異動手続などができる窓口に加え、パスポートセンターが設置されます。

おおぜいの人に利用され、豊かな時間を創り、中心市街地にぎわいへつながらる新たな公共公益施設。皆さんからの覚えやすく親しみやすい愛称の応募をお待ちしています。

問い合わせ || 政策課(☎433・7698)

- 仲間になりませんか
- ▼ 竹紫館(剣道) 月・水・金曜日 午後6時半 同館(中央2-12-16) 小学生 月2000円(榎本・080-1197-8321)
- ▼ 草笛(朗読サークル) 声の広報紙の作成 || 月末 図書館 例会 || 第三月曜日 午後1時 中央公民館 月1000円(高濱・441-7110)
- ▼ 健康麻雀カレッジ 中央公民館 || 月曜日 松原会館 || 水曜日 北町公民館 || 金曜日 南公民館 || 土曜日 午後0時半 月1000円 1回10000円(中谷・070-6473-5335)
- ▼ 蕨南サッカー 土曜日 || 午後1時 日曜日 || 祝日 || 午後2時半 南小学校 3歳~小学生 月5000~20000円(佐藤・080-3000-6553)
- ▼ 南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料(山本・432-4543)
- ▼ サンデーセブンミニテニスクラブ 日曜日 午後7時 南小学校 入会金10000円 月5000円(峯崎・442-1540)

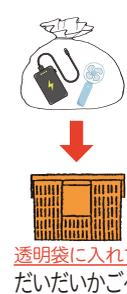
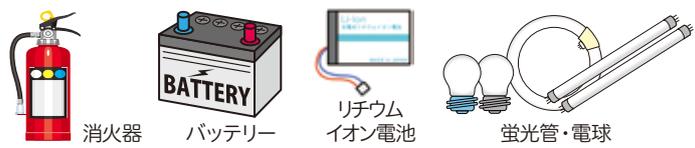
情報ダイヤル

掲載は無料で抽選です(前月未掲載の団体優先)。申し込み = 毎月1日~5日の平日に秘書広報課(☎433-7703)へ

※いただいた情報は、市ホームページにも掲載します。



来月から小型家電製品の ごみの分別方法が変更

区分	捨て方	分け方 (一部抜粋)
資源物	 <p>リチウムイオン電池等・小型家電</p> <p>透明袋に入れてだいたい色のかごへ</p>	<p>小型家電製品 (40リットル未満のもの) ※リチウムイオン電池等の有無にかかわらず全て</p>  <p>モバイルバッテリー スマートフォン・タブレット 小型扇風機 ポット ドライヤー</p>
		 <p>消火器 バッテリー リチウムイオン電池 蛍光管・電球</p> <p>分別方法変更</p>
もえないごみ	 <p>黄かごへ</p>	<p>小型家電製品(電池を取り外せない物を除く) 〔ポット、ドライヤー、炊飯器、小型レンジなど〕</p>  <p>ポット ドライヤー</p>

【変更点】

- ・「消火器・バッテリー」、「蛍光管等」区分は、「リチウムイオン電池等・小型家電」に統合。
- ・これまで「もえないごみ」区分だった小型家電製品(ポットやドライヤーなど)は、「リチウムイオン電池等・小型家電」に分け方が変更。

【注意事項】

- ・だいたい色のかごへ出す際は分別し、透明袋に入れて排出してください。
- ・発火を防ぐため、リチウムイオン電池等の有無にかかわらず、小型家電製品は全てだいたい色のかごへ出して下さい。

リチウムイオン電池等の捨て方



昨年12月からリチウムイオン電池等やその内蔵製品は、透明袋に入れてだいたい色のかごへ出す方法となっています。これは、雨に濡れると内部でショートが発生し、発火や爆発をする危険性があるため、区分変更後も排出方法に変更はありません。



▲透明袋に入れ、だいたい色のかごへ

近年、小型家電製品に使用されるリチウムイオン電池等が原因の火災が全国で増えています。昨年7月の蕨戸田衛生センター火災についても、それらが原因の可能性が高いと推定されています。そこで市は安全対策のため、昨年12月に分別方法を変更。リチウムイオン電池等は透明袋に入れ、だいたい色のかごへ出していただくこととしました。また、かごの表記を順次「リチウムイオン電池等」に変更し、皆さんへご協力をいただいています(関連左枠)。

来月からは分け方を分かりやすくするとともに、リチウムイオン電池等やその内蔵製品の「もえないごみ」・「もやごみ」への混入を防ぐため、上図のように分別方法を見直しました。小型家電製品はリチウムイオン電池等の有無にかかわらず、全て「リチウムイオン電池等・小型家電」の区分で出す方法に変わります。今一度ごみの出し方をご確認いただき、引き続き分別へのご協力をお願いします。

問い合わせ 安全安心課生活環境係 (☎443・3706)

- ▼蕨市水泳連盟水泳サークル 月曜日 昼の部 11時～1時半 夜の部 午後7時～7時半 ルネサンス蔵24(根岸・☎446・5022)
- ▼蕨塚越サッカー 土・日曜日・祝日 東小学校か塚越小学校 年長 小学生 月2500円 浦野・☎090・4139・1382
- ▼蕨スポーツ吹矢クラブ 金曜日 午後1時 西公民館 月500円(武山・☎080・1359・3870)
- 参加しませんか
- ▼春季ソフトテニス教室 4月5日(土)・26日(毎週日曜日)・5月4日(月・祝) 午前9時 富士見テニスコート 小学生以上 先着40人 1000円 申し込み 28日までに(秋山・☎443・6675)
- ▼毛筆学習会 4月から 毎月第3水曜日 午後1時半 中央公民館他 どなたでも 月1000円(齋藤・☎444・8723)
- ▼見沼田んぼ花見会 4月2日(木) 午前10時 東浦和駅集合 市民 先着30人 交通費・弁当持参(SDGsを広める会・中谷・☎070・6473・5335)
- ▼蕨断酒会 13日(金) 南公民館 19日(木) 旭町公民館 午後7時 お酒を止めたい人 家族の酒害でお困りの人 相談は随時(大住・☎090・2749・9640)
- ▼わらび剣友会体験教室(剣道) 7日・28日 毎週土曜日 午後5時 市民体育館 年長 小学生 無料(池澤・☎waraken1974@yahoo.co.jp)

将来の仕事のきっかけに

1月28日から30日まで、東中学校のワーキングウィーク(職場体験)が保育園やスーパーなどで行われました。3日間を通し、仕事の楽しさや大変さを学んだ中学生たち。この経験が将来を考えるきっかけになるとよいですね。(写真はくるみ保育園の様子。秘書広報課で職場体験をした生徒が撮影)



まちの話題

ここでは1月下旬から2月上旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します

趣味や学びを通じて交流

1月30日、老人福祉センター松原会館の趣味講座やクラブ活動に参加する皆さんが活動成果の発表を通じて交流を深める「新春芸能競艶会」が開かれました。ダンスや楽器演奏などのステージ発表、書道や水墨画などの作品展示が行われ、参加者98人のいきいきとした笑顔があふれていました。



蕨メシでにぎわう商店街

先月7日、蕨駅西口前のピアロード商店街で、蕨商工会議所青年部主催の「#蕨メシフェス冬」が開催されました。22店舗が出店したほか、挨拶でスタンプを集める企画も行われ、多くの家族連れでにぎわう商店街。約2,500人の来場者は蕨の味を堪能し、心も体も温まるひとときを過ごしました。



「ハローわらび」3月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	2/27(金)~3/5(木)	6(金)~12(木)	13(金)~19(木)	20(金・祝)~26(木)	27(金)~4/2(木)
00	タウンタウン	タウンタウンワイド	市政ガイド	タウンタウン	タウンタウン
05	いじめのない 明るい学校づくり会議 #蕨メシフェス冬	自転車の交通反則 通告制度研修会	わらび市政ほっとNews	健やかメディア啓発講座	平和教育講演会
10	蕨市政なう!	蕨ブランド認定書授与式	タウンタウン 夢に向かって~ゴール ボールで世界に挑戦!~	消費生活フェア2026	子ども落語体験会
15	着実に進む 子育てしやすいまちづくり	みそづくり講習会 ちらし寿司工作	蕨市政なう!	特集・歴史民俗資料館	蕨市政なう!
20	探れたてスポット 地域の話題が盛りだくさん	特集・ウィークリープラス 小児食物アレルギーと アナフィラキシー講演会	着実に推進! 市政財政の健全化	第45回特別展「中山道 蕨宿のランドスケープ」	令和8年度予算の あらまし①
30	探れたてスポット 地域の話題が盛りだくさん	美術探訪 河鍋暁斎記念美術館	美術探訪 河鍋暁斎記念美術館	探れたてスポット 地域の話題が盛りだくさん	探れたてスポット 地域の話題が盛りだくさん
	30	30	30	30	30
	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD/放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所=秘書広報課 (☎433・7703)



蕨市では、来年夏に完成予定の蕨駅西口再開発と連動して、蕨らしさの象徴である中山道において、市役所仮設庁舎跡地を活用した官民連携による「にぎわい交流拠点」の整備を進めています。

先行する民間部分では、市の土地を有償で貸し出す形で、人気の高い飲食店の誘致を目指し、公募の結果、「コマダ珈琲店」の出店が決定。先月27日に、蕨オリジナルの店名



中山道のにぎわい交流拠点で
更なるにぎわいと魅力創出へ

市長 頼高 英雄

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は5日です。4月は2日です。時間は午後1時～5時を予定しています。
ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。

である「蕨宿店」としてオープンしました。店舗の外観や内部は、中山道の街並みや風情に調和した、とても素敵なデザインとなっています。

新年度末までに完成予定の公共部分は、「町屋」の趣あるデザインで、蕨ブランド品などの販売を行う物販施設と駐車場、その2階部分には人工芝の広場や休憩スペースを整備する計画です。この広場では、マルシェや親子で楽しめるイベントなども開催し、市内外から多くの皆さんが集い、交流できる場となることが期待されます。

こうした事業を通じて、まち全体の回遊性を高め、更なる蕨のにぎわいと魅力創出につなげていきたいと思えます。

利用期間は8月～10月

「織りなすクーポン」第3弾



家計を応援し、市内の経済の活性化、事業所への支援を図るため、全ての市民に一人7,000円分の暮らし応援券をお届けする「織りなすクーポン」第3弾の配送時期等が決定しました。詳細は右枠を御覧ください。

事業の実施概要

- クーポン額** 一人7,000円分
- 【内訳】**
 - ・共通クーポン(全ての取扱店で利用可) 5,000円分
 - ・専用クーポン(大型店以外の取扱店で利用可) 2,000円分
- 配送時期** 7月から順次
※クーポンは運送事業者により対面で安全・確実にお届けします。
- 利用期間** 8月1日～10月31日
- 取扱店舗** 大型店を含む市内登録店舗(前回実績450店舗)
※25日から取扱店舗の募集を開始します。詳細は右記二次元コードから市ホームページを御覧ください。
- 対象** 令和8年4月1日時点で蕨市に住民登録がある人
- 申し込み** 不要
※対象者には順次ご自宅にお届けします。
- 問い合わせ** 商工観光課 (☎433・7750)

わが家のアイドル募集中！ 詳細は秘書広報課(☎433・7703)

こうき 孝樹ちゃん (3歳1か月)
しみず ひろき 清水 弘樹さん
みさと 美里さんの長男
中央7丁目



わが家のアイドル

「絵本が好きな孝樹には、毎日、読み聞かせをしています。何度も読むうちに覚えてようで、最近では一人で声を出して読むようになりました。物語を通して人の気持ちに寄り添う心が芽生えたのか、私のスूपを『ふうふうしたほうがいいよ』と冷ましてくれる姿に、成長を感じてうれしくなりました。これからも思いやりのある子に育ってほしいです」と母親の美里さん。



「みんなで心を込めて録音しています」と高濱さん

朗読サークル「草笛」会長

ひと

たかはま なおみ
高濱 直美 さん

一音一音に真心を込めて

視

覚に障害がある人などのために、広報紙を録音して届ける「声の広報紙」。朗読サークル「草笛」は、昭和53年の創立から40年以上にわたって、この活動を続けています。そんな伝統ある会の会長を務めるのは、高濱直美さん（南町2丁目）です。

仕事一筋で地域活動とは無縁でしたが、6年前の退職を機に前会長の山本静子さんから誘われ、「生まれ育った蔵で、皆さんの役に立てるなら」と「草笛」に入会。そこで出会ったのが、声の広報紙でした。広報紙の録音は、感情を込め過ぎず、聞き取りやすく読むのが基本。文字情報に加え、写真や表の内容も言葉で補い、

分かりやすく伝える工夫を凝らします。原稿を受け取ってから数日で準備を整えたり、録音には丸1日かかったりと大変な作業ですが、「生活に役立つ情報が分かってくると利用者への声に耳にする度、活動の意義を実感しています。「マイクの向こうで耳を澄ませる人を思い、一音一音丁寧に読んでいます」とほほえむ高濱さん。月1回の例会で読み方の癖を修正し、録音室に向かう道中では滑舌を整える発声練習も欠かしません。3年前に会長を引き継ぐと、録音作業のマニュアル化など会員が活動しやすいくみ作りにも取り組みました。また、前会長の尽力で始まった市ホームページでの音声データの公開を、更に多くの人に知ってもらおうと市に働きかけ、先月号からは広報紙のお知らせ版1ページに二次元コードの掲載が実現。手軽にアクセスできる環境作りを進めています。

「目が見える人にもラジオ感覚で利用してもらえたらいいに声の広報紙を広めたいです」と今後の目標を語る高濱さん。真心込めて紡がれた声は、これからも多くの人の元へ届けられることでしょう。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蔵にあり

—No.118—



本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

暁斎筆「瓢箪で鯨を押さえる鼠」
伊勢孫 紙本墨摺に手彩色 団扇絵校合摺

「瓢箪鯨」とは、元は「公案」（禅宗の問題）を絵画化した、僧侶が瓢箪で鯨を押さえる「瓢箪図」にあるとされます。つまり「つかみどころがない」という意味だったので、そこから転じて「思慮が足りないこと」を意味する諺ともなり、東海道の天津宿（現在の滋賀県）では、僧侶ではなく猿が鯨を瓢箪で押

さえる画の「天津絵」を土産物として売っていました。本図は天津絵の猿を、暁斎がさらに鼠に置き換えており、鼠が懸命に鯨を押さえる姿をユーモラスに描いています。



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 暁斎
天保2年（1831）
～明治22年（1889）

河鍋暁斎記念美術館 企画展「ことわざ絵と暁斎・暁翠」展
同時開催 特別展「暁斎絵日記」に見る
暁斎をめぐる人々」展
開催中

開館＝午前10時～午後4時
休館＝火・木曜日、毎月26日～末日
ところ＝南町4-36-4
入館料＝一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円
※学生は学生証、65歳以上の人は年齢の分かる物をご提示ください。
詳細＝同館（☎441・9780）



展覧会の詳しい内容は美術館のホームページをご覧ください

